



ストレックス株式会社

資本金：15百万円 従業員数：6名
 所在地：大阪府大阪市中央区南船場2-7-14大阪写真会館
 担当者：石田 敬雄
 電話：06-6271-9373
 メール：info@strex.co.jp

製品・技術・サービスの名称

プログラムディープフリーザー

ES・iPS・幹細胞等の生存率を高め、-80℃まで効果的に凍結する装置です。従来の液体窒素・アルコール等の消耗品が必要なく、電気だけで動作し各種サンプルに応じた凍結プログラムをパソコンから簡単に設定できます。

培養細胞物理的的刺激装置

各種細胞に生体内と同じような刺激、例えば「心筋・筋肉等への伸展～収縮・網膜細胞等への圧力刺激・血管内壁へのズリ応力刺激」等を与えながら培養できる装置です。静的培養とは異なる細胞の変化・応答が観察できます。

セールスポイント

弊社の装置は日本国内において唯一の装置であり、世界的に見ても数社しか製造していないニッチな商品ではありますが、各種細胞・各種施設に個別対応し、カスタマイズできる企業は他にありません。
 プログラムディープフリーザーは、ES・iPS・幹細胞用が主流ですが、今後のマーケットである「**不妊治療・臍帯血保存・免疫・細胞治療**」などに対応した装置の開発を進めております。
 また培養細胞物理的的刺激装置は、ほぼ全ての研究系に対応しており、安価に導入することができます。

再生医療分野における用途

凍結細胞を多量にストックすることが各施設で実施されることにより、細胞の生存率を高めることは必須となります。ES・iPS・幹細胞等を使用した再生医療分野において、プログラムディープフリーザーは今後必要となる装置です。
 培養細胞物理的的刺激装置は、ES・iPS・幹細胞等から分化誘導した心筋細胞をトレーニングさせたり、健全性の評価機器として使用できます。

ガス圧力刺激装置



培養細胞伸展システム



プログラムディープフリーザー
PDFシリーズ



各種サンプルに合わせた凍結プレート

